

中田久惠選

投稿数16首

選作豐間引

投稿数16句

はしゃぐ子の脚の伸びたる浴衣かな
草(まくら)の裏裏の日、つゝ三湯(みゆ)の

皆野 太幡真由美

九人の子を愛情込めて育てくれ尊き父母の心に生きる
ゲリラ豪雨日本列島襲いおりわが住む盆地静かなる朝
大津波、原発事故の波紋は拡く更に追討ち豪雨が襲う
老いたれば子に従えと世の教え日々の生活座右の銘に
千本の松原遠き潮騒を聞きし日古るも任地思ひぬ
残されし恨みつらみを亡き夫に言うて甘へむ益用意成る
欲張らずたつた一つの願いごとひと日ひと日を普通のくらし
クーラーを止めてゴーヤの青簾涼やかなりし節電の夏
手を洗い腕を洗いて首洗い顔を洗つて嗚呼至福の時（仕事の
希望なき避難の人がつぶやは田植えをしたいと畦道歩く

皆野 新井 淑則
皆野 野口 貞子
皆野 浅見 豊子
皆野 根岸 詩子
皆野 真下 杏子
皆野 飯嶋 満寿子
皆野 新井 民子
皆野 長谷河 ソノ
皆野 叶子
皆野 鈴木 貞恵
皆野 竹内 寛
皆野 弘延

極めたる悲願の優勝なでこの獅子奮迅に列島湧きぬ

(評) 地震津波、原発事故のさめやらぬ時にナデシコジャパンの優勝。あきらめないと言ふ努力が実る。日本人はほど努力する民族はいないと言われる。この短歌の核は「獅子奮迅」この言葉につまる。きちんと筋の通った秀歌である。世界一の余韻の中で来年のロンドンオリンピックに期待したい。新井茂さん毎月達筆な楷書でご立派な短歌を拝見させて頂くとお元気でお目にかかるつてはいる様な気がしております。愛妻家の茂さん、ここぞと遇縁を守つて、て下さると思います。(2回目となる折り申し上げます。合掌)

皆野 新井 愛子

皆野	豊田喜美恵	山百合や秩父愛した俳人逝きぬ
皆野	早苗	薄れゆく郷へのたより蕎麦の花
三沢	新井	静けさや木立に沁みる滝の音
皆野	民子	皆野
根岸	詩子	萬緑の白根や町民ハイキング
皆野	早苗	緑陰や子らの歓声響きおり
根岸	詩子	腕によりかけて手打のお益かな
皆野	市川	地震に消ゆいのち幾万蟬しぐれ
澤野	岳樹	三沢
助市	恒平	眞下
関根	恒平	杏子
万緑の白根や町民ハイキング	皆野	眞夜中に青柿の落つ音すなり
緑陰や子らの歓声響きおり	皆野	皆野
腕によりかけて手打のお益かな	市川	皆野
地震に消ゆいのち幾万蟬しぐれ	岳樹	皆野
三沢	恒平	眞下
澤野	恒平	杏子
皆野	恒平	眞夜中に青柿の落つ音すなり

(評) 茄だるような真夏の日も、やつと太陽が西の山に傾き、そよりもしなかつた庭にもやがてかすかな冷気が感じられるようになる。お母さんが用意してくれたビールプールでの行水を楽しんだ後、浴衣を着せてもらつてお喜びする子。昨年丁度よかつた着物も、大変身長が伸びたせいか今年は「づんづるてん」でも娘さんはそんな事は全く気にしないでの大はしゃぎで、楽しいひととき。青切り子のグラスも冷や酒ならではの美味さ。これがビールやジュースでは釣り合わないだろう。

皆野 太幡 真由美

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して
ご送りください。総務課へお寄せください。

8日必着

1歳のお誕生日おめでとう

1歳になる
赤ちゃんを
募集しています



ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生日の前月10日までに総務課窓口（写真をご持参ください）または、町ホームページからお由し込みください。

問合せ 総務課企画政策防災
担当 ☎62-1231

国神区
黒沢 卓也さん
智子さん
☆虎広1歳万歳☆



虎広くん



大志くん

下大浜区
山浦 徹志さん
奈津子さん
みんなのおかげで大きくなれ!!